

あすか製薬の特許が切れた古い薬「長期収載品」にあたる主力薬の製品延命策を進める。胃潰瘍治療薬小児にも使えるようにするほか、高脂血症治療薬は薬の形状をカプセル剤から飲むやすう錠剤に変えて、この段階につなげる。長期収載品は備（薬の定価格）の引き下げ圧力が強く、後発薬製品の競争も激しい。主力薬の延命策で収益力維持を狙う。

「アルタット」の対象者は現在15歳以上となっている



あすか製薬の長期収載品の主力薬

領域	製品名	主な効能	2010年 3月期 売上高
内科	セルタッチ	変形性関節症、肩関節周囲炎、筋肉痛	43億円
	アルタット	胃潰瘍、十二指腸潰瘍	25億円
	リビディル	高脂血症	40億円
泌尿器科	プロスタール	前立腺肥大症、前立腺がん	34億円

問 劑は胃酸の分泌を抑えるH2ブロッカーと呼ばれる。同様の作用方式の薬のなかでは日本で初めて小児向けの適応拡大を認め込み、小児の場合、中学・高校受験などでストレス性の胃痛に悩む患者が多い。この点に効果をの高いH2ブロッカーやプロトンポンプ阻害剤で、小児に使える薬剤の登場が望まれている。

高脂血症薬 リピディイ
少は来年中に高齢者で

[illegible]

トロイチ開発・製造強化

[illegible]

貼り薬を開発するなど関係が深い。

「好及施」は中国で1997年に承認を取得。サリチル酸グリコールモノエーテルなどを主成分とし、打

エーザイは中国で整形外科領域を強化しており、「好及施」を加え、製品の受容性を増やす。

「好及施」販売について現在の中国での販売代理店と帝國製薬との契約が今月末で切れる。来年からはエーザイの中国子会社、衡材（中国）薬業公司（江

帝國製

工一

エーザイは中国で未婚（まっしょう）性神経障害治療「メチコバール」や前庭眼誤差「ニトール」など整形外科分野の薬の販売を強化している。

エーザイ、中国で販売

「好方施」は中国で1997年旅認を取得、サリール酸リコールやメントールを主成分として、打撲や疼痛(うつろ)への冷感タイプと、慢性的痛み向けの温感タイプの2種類ある。

エーザイは中国で末梢(まっしう)性神経障害治療薬メチコニールや筋緊張弛緩薬メチコニール、整形外科分野の薬の販売を強化している。

る。

iPad 向け

目薬体験アプリ

ルの携帯情報端末「i Pad (アイパッド)」向けに、目薬体験のアプリケーション「i つるる」

の配信を始めた。画面に
実物大の女性モデルの顔
が登場。端末を傾けると
モデルが上を向き、両目
を指でたたくと目薬が差
される。iPadを元に

テルモ、営業担当4人増員

テルモは、脳室内の治療をするための塞栓用コイルの販売を強化している。今春に8人、また同分野の営業担当者も12人まで増員。来春にはさらに増やす。頭部を開いた外科手術による脳動脈瘤の「ゆわく」治療ができるため、塞栓用コイルの需要が拡大していることに応じる。国内で10億円程度の売上を上げる。013年3月期に3倍の約30億円に達する。脳血管内塞栓用コイルなどの営業については同分野の製品販売戦略者の中途採用に加え、社内の別部門の人員を転属させることで増員して強化する。今後は脳内血管のステント（狭心症治療の器）や脳内血管の血栓を除去する治療装置などを開発し、販売する予定。脳血管内塞栓用コイルは脳動脈瘤が破裂しないように、その部分に詰めて治療する。この部分に詰めるという点に注力している。従来の製品に比べ、この部品にする間違ったコイルを詰めてしまうリスクを減らす。足の付け根の血管からカテーテルを挿入し、脳内血管のこの部分にコイル

3つの薬品を配合

第三共はドイツで高血圧症治療薬、セザイカールHCTの販売承認を得た。この間持つ高血圧症薬オルメック（アシドキシニル）は別の作用で効く高血圧薬「アムロジピン」、

利尿薬「フレクローチ」の3つを越えたセザイカールHCTに含まれるカルゲスタットの成分である「オルメル」という成分は、血管収縮させる力強いウレタン誘導体の一種として血管を抑えることにより、

ここで血管を上げる働きのある物質の働きを阻害する。

一方、アムロジピンは血管収縮させるカルシウム調節剤の働きを抑えることで血管を広げる。

ミフィザンがアルパなげ。

複数の薬を用法・用法に従って飲むは患者とて負担。飲み薬を感服しや負担軽減に

の2以上が以上のの療薬を使っていると言われている。

でとした。利用は無償。同社によると最近では目薬を差す習慣がやや薄れているため、利用を促す目的でこのアプリを用意した。こうしたアプリケーションを提供するのは初めてとしている。